



令和7年 10月10日

(対象期間令和6年7月1日～令和7年6月30日)

株式会社 佐藤英夫商店

代表取締役 佐藤 英夫

目次

1. 環境方針	1/9項
2. 事業活動	2/9項
(1) 事業者名及び代表者	
(2) 所在地	
(3) 環境管理責任者及び代表者名	
(4) 事業内容	
(5) 取引先	
(6) 法人設立年月日・資本金・事業規模	
(7) 組織図	
3. 環境経営目標	3/9項
(1) 令和6年7月～令和7年6月まで12ヶ月間の環境目標	
(2) 短期及び中期数値目標	
(3) その他の取り組み	
4. 環境経営活動計画内容	4/9項
令和6年7月～令和7年6月まで12ヶ月の環境活動計画	
① 電気使用量の削減	
② 燃料使用量の削減	
③ 水使用量の削減	
④ 廃棄物発生の抑制	
⑤ グリーン購入の推進	
⑥ 地域環境への貢献	
5. 環境経営活動の取組結果と評価	5/9項
(1) 取組結果	(3) 次年度の取り組み内容 6/9項
(2) 取組評価	
6. 環境関連法規への違反、訴訟	7/9項
7. 代表者による全体評価と見直し結果	
8. 地域環境活動	8/9項
9. 事業活動の内容	9/9項
その他、 主要設備、会社敷地内、許可内容、資格等	その他1.2

1. 環境経営方針

基本理念

(株)佐藤英夫商店は、リサイクル事業、廃棄物処理事業を通して、地球温暖化の防止、資源のリサイクルの一端を担い、「地球にやさしい企業のかたち」でお客様に喜んでもらえる企業をめざし、環境経営の継続的改善に努めます。

行動指針

- ① 受託業務の再資源化を努めます。
- ② 収集・運搬車両のエコドライブを実践し、省エネと排ガスの抑制に取り組みます
- ③ 照明・冷房・製造工程の節電に努めます
- ④ 事業活動に関連する法規制等は確実に遵守します
- ⑤ 環境保全につながる活動には、積極的に参加します
- ⑥ 環境経営方針は、全ての従業員に周知するとともに、社外の求めに応じて提示します
- ⑦ 環境経営活動保全につながる地域貢献活動には積極的に参加します
- ⑧ 環境経営方針全ての従業員に周知するとともに社外の求めに応じて提示します

設定:平成22年 6月30日

改定:令和3年 7月1日

株式会社 佐藤英夫商店
代表取締役 佐藤 英夫



2.事業活動概要

(1) 事業所名及び代表者名

株式会社 佐藤英夫商店

代表取締役 佐藤英夫

(2) 所在地

・本社 〒020-0831
岩手県盛岡市三本柳23地割104番地1
☎ 019(638)8910 FAX 019(638)8911

・倉庫 岩手県紫波郡紫波町高水寺大坊31番

(3) 環境管理責任者名及び連絡先

責任者:堀合 健嗣

連絡先:電話・FAX 所在地と同じ

e-mail :hideosyouten@yahoo.co.jp

(4) 事業内容

・再生資源卸売業 ・産業廃棄物収集運搬業 ・一般廃棄物収集運搬業

(5) 取引先

・上山製紙株式会社 ・日本昭和板紙東北株式会社
・日本製紙株式会社

(6) 認証登録範囲

全サイト、全組織、全活動

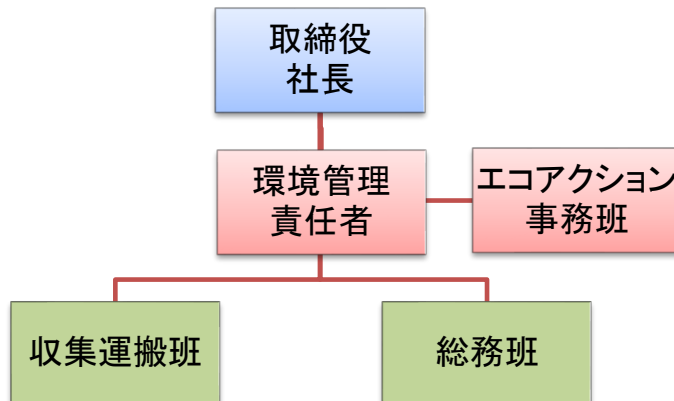
(7) 法人設立年月日・資本金・事業規模

法人設立 昭和49年7月1日

資本金 300万円

規模	単位	令和4年	令和5年	令和6年
全従業員	人	14	13	13
床面積	m ²	402.5	402.5	402.5
売上高	万円	21600	22000	21600
倉庫	m ²	3827.74	3827.74	3827.74

(8) 組織図



3.環境経営目標

(1) 基準値 2018年7月～2019年6月の12ヶ月間数値目標

項目	単位	基準値		目標値-3%
		2018年7月～ 2019年6月	2025年7月～ 2026年7月	2024年7月～2025年6月
二酸化炭素排出	kg-CO2	172387.8	158960.0	167216.2
電気使用量	kg-CO2	30570.0	27014.0	29652.9
燃料使用量(ガソリン)	kg-CO2	4318.2	3712.0	4188.7
燃料使用量(軽油)	kg-CO2	136231.6	127375.8	132144.7
燃料使用量(灯油)	kg-CO2	888.8	800.0	862.1
燃料使用量(ガス)	kg-CO2	132.1	58.2	128.1
水使用量	ℓ	水の使用量は地下水のため汲み上げポンプで揚水するので電気使用量として把握されます。		
廃棄物排出削減	kg	当社は月に500g以下の廃棄物しか排出しないので策定の制定はしていません		
車両年間使用平均燃費	基準値軽油ℓ	5.25	5.30	5.41

※ 購入電力の二酸化炭素排出係数 2018年の調整後排出係数0.528kg-CO2/kwh を使用

化学物質は使用していないことから、環境目標に設定しない。

(2) 短期及び中期数値目標

項目	単位	2019	2023	2024	2025
	目標数値	基準値	目標-2%	目標-3%	目標0%
二酸化炭素排出量	kg-CO2	172387.8	168940.0	167216.2	158960.0
電気使用量	kg-CO2	30879.0	30261.4	29952.6	27014.0
燃料使用量(ガソリン)	kg-CO2	4318.2	4231.8	4188.7	3712.0
燃料使用量(軽油)	kg-CO2	136231.6	133507.0	132144.7	127375.8
燃料使用量(灯油)	kg-CO2	888.8	871.0	862.1	800.0
燃料使用量(ガス)	kg-CO2	132.1	129.5	128.1	58.2
水使用量	ℓ	水の使用量は地下水のため汲み上げポンプで揚水するので電気使用量として把握されます。			
廃棄物排出削減	kg	当社は月に500g以下の廃棄物しか排出しないので策定の制定はしていません			
車両年間使用平均燃費	軽油ℓ	5.25	5.36	5.41	5.30

(3) その他の取り組み

- ・グリーン商品を必要な際には選んで購入する。
- ・リサイクル向上のため、可燃物で捨てる古紙などを回収しリサイクル致します。
- ・水の使用量は地下水のため、汲み上げポンプなので電気使用量として把握されますが、節水に努める
- ・社会貢献(会社周辺の清掃活動)

4.環境経営活動計画

環境経営活動計画及び具体的取り組みを次のとおり策定した。

① 二酸化炭素排出の削減と燃料使用量の削減

- ・ アイドリングストップとエコドライブの実施
- ・ 急加速、急発進は控える
- ・ 各運転者は車両の定期メンテナンスの実施
- ・ エアコンなどの冷暖房の適切な温度を実施
- ・ PTOの連続使用はなるべく控える
- ・ 運転でのブレーキなどはなるべくエンジンプレーキを活用する

② 電気使用量の削減

- ・ 不用な電気の消灯
- ・ 工場内の照明をなるべくつけずに必要最低限の照明で作業を行う
- ・ 不使用な設備の電源はコンセントからはずしておく

② 廃棄物の削減

- ・ 必要以上にコピーを取らない
- ・ コピー用紙の裏面が使用可能用紙は再利用する
- ・ 受け入れ廃棄物などを適切な分別処理をする

③ 水使用の削減

- ・ 水をなるべく使用しないように節水の工夫する
- ・ 水の節水に取り組むように水道、蛇口に節水シールを貼り付ける
- ・ 洗車する場合はホースを使わずバケツに水を汲んで洗車する

④ リサイクル、グリーン購入など

- ・ リサイクルなど積極的に受け入れる。
- ・ 環境配慮やグリーンマークの商品を積極的に購入する
- ・ 使用済み用紙は製紙原料として、リサイクル出来そうな古紙などは仕分け作業などする。
- ・ エコ商品 優先購入

5.環境経営活動の取組結果と評価,次年度の取り組み内容

(1) 2024年7月～2025年6月の12ヶ月1年間の取組結果

項目	単位	基準値	目標値-3%	実績値	基準値と実績値の差し引き	
二酸化炭素排出合計	kg-CO2	172387.8	167216.2	145069.0	-22147.2	○
電気使用量	kg-CO2	30879.0	29952.7	25532.0	-4420.7	○
燃料使用量(ガソリン)	kg-CO2	4318.2	4188.7	3526.5	-662.2	○
燃料使用量(軽油)	kg-CO2	136231.6	132144.7	115276.7	-16868.0	○
燃料使用量(灯油)	kg-CO2	888.8	862.1	634.7	-227.4	○
燃料使用量(ガス)	kg-CO2	132.1	128.1	45.1	-83.0	○
水使用量	ℓ	※水の使用量は地下水のため汲み上げポンプで揚水するので電気使用量として把握されます。				
グリーン購入推進	件数	必要があれば購入	補充用液体のり アルカリ電池 ペン型修正液			
廃棄物排出削減	-	-	当社は月に500g以下の廃棄物しか排出しないので策定の制定はしていません			
車両年間使用平均燃費	軽油0.3%	5.25	5.41	5.52	0.110	○

(2) 取組評価

項目	達成可否	達成状況/是正策(実施責任者)	評価/指示(環境管理責任者・代表者)
二酸化炭素排出量について	○	今年度も全てにおいて目標達成することが出来たと思われる。	前年度と比べ売上げが前年比を下回っていることから全体的に化石燃料の使用が下がったことで達成できたと思われる。
電気使用量	○	目標達成することが出来たが、ペーラーの稼働率が前年度よりも少なかったと思われる。	達成することは出来たが古紙の出荷も下がる。
燃料使用量(ガソリン)	○	目標達成することが出来た。出荷がコロナの影響でリフトの稼働率が少なかったと思われるため	ほぼフォークリフトで使用するため前年度と比べるとリフトの稼働が減っているためかと思われる
燃料使用量(軽油)	○	目標達成することが出来た。稼働する車両台数が今年度は少なかった為かと思われる。	次年度も走行するコースの見直しも検討。その他車両の変更も考える。
灯油使用量	○	目標達成することが出来ました。今年度は給油一度のみ	最低限使用のみ
ガス使用量	○	目標を達成する事が出来た	少しでも削減するよう指示
水使用量	-	地下水を汲み上げているので電気代に反映されます。	節水していくよう指示
グリーン購入推進	○	液体のり購入 アルカリ電池	必要な備品があれば購入 環境に配慮した物を購入予定
廃棄物排出削減	-	当社は月に500g以下の廃棄物しか排出しないので削減の制定はしていません	
車両年間平均燃費	○	年間の平均燃費も目標達成することが出来た。次年度も目標達成するように心がける	来年度も目標達成出来るよう指示する現状維持
今年度の一年間の取組結果	○	今年度も全て目標達成する事が出来た。	次年度も目標達成するよう指示

※ ○は目標達成 △目標未達成だが取組として頑張った ×は目標未達成

(3) 次年度の取り組み内容

項目	次年度の取り組み内容
電気使用量	前年度と同様に最低限の使用を試みる。 その他電気の使用量をその場で把握出来るため電力が安い時間になるべく電力を使用する。
燃料使用量(ガソリン)	今年度は目標達成することは出来た。次年度も最低限の使用を試みる。
燃料使用量(軽油)	収集運搬、回収する車両のコースを見直し、少しでも軽油削減に努める。その他、なるべく燃費の良い車両で運搬を試みる。
灯油使用量	必要最低限使用
ガス使用量	必要最低限使用のみ
水使用量	地下水の為使用量は把握出来ませんが電気で汲み上げているため使用量は電気代に反映されます。
グリーン購入推進	必要があればグリーン購入を購入する。
廃棄物排出削減	当社は月に500g以下の廃棄物しか排出しないので削減の制定はしていません
車両年間使用平均燃費	目標達成する事が出来た。次年度も目標達成する為に少しでも効率的なルートで収集運搬し燃費を向上させる。

6.環境関連法規への違反、訴訟等の有無

環境関連法規への違反、訴訟について法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

環境関連法	法規制内容	規制対象	遵守状況
廃棄物処理及び清掃に関する法律	適正処理	収集運搬	○
	廃棄物の保管	保管量	○
	マニフェスト	収集運搬	○
消防法	火災	全職員	○
家電リサイクル法	廃家電の収集運搬	収集運搬車両	○

- ・ 当事業所に適用される環境関連法規の法令違反、又、訴訟等はこれまで、過去3年間一切ありません。

7.代表者による全体評価と見直し結果

見直し項目	評価	指示事項
1 環境経営方針	守られている。	今後も継続して守って行くように指示する。
2 環境経営目標	おおむね守られている	今年度は全て目標達成する事が出来た。
3. 環境経営活動計画	化石燃料全般が高騰しているため経費の削減も考え今後も全体的に節約してく。	目標達成する事が出来たが、燃料が高騰している為少しでも燃料削減に努力する。
4. 環境経営システム	当社のリサイクル方法や分別指導などリサイクル出来そうな廃棄物に関して質問などされたら答えられるようにしたいと思って	今後もリサイクル関連で社会に貢献できる会社を目指す。コロナなどで影響なければ講習会など参加出来ればと
5. その他()	特に無し	同左
実施体制	現業務に合っている実施体制	現状のままの体制を維持
全体の評価	全体的に燃料高騰、物価高騰しているため少しでも経費削減するために今後も特に軽油に関してコースを見直し効率良い走行し燃費を抑制するよう指示。	

8.地域環境活動



当社で廃品回収の持ち込みを近隣の方々と行いました。



会社敷地内草取りやご近所のごみ拾いを従業員一同で行いました。
毎月一回実施 冬季は雪かき

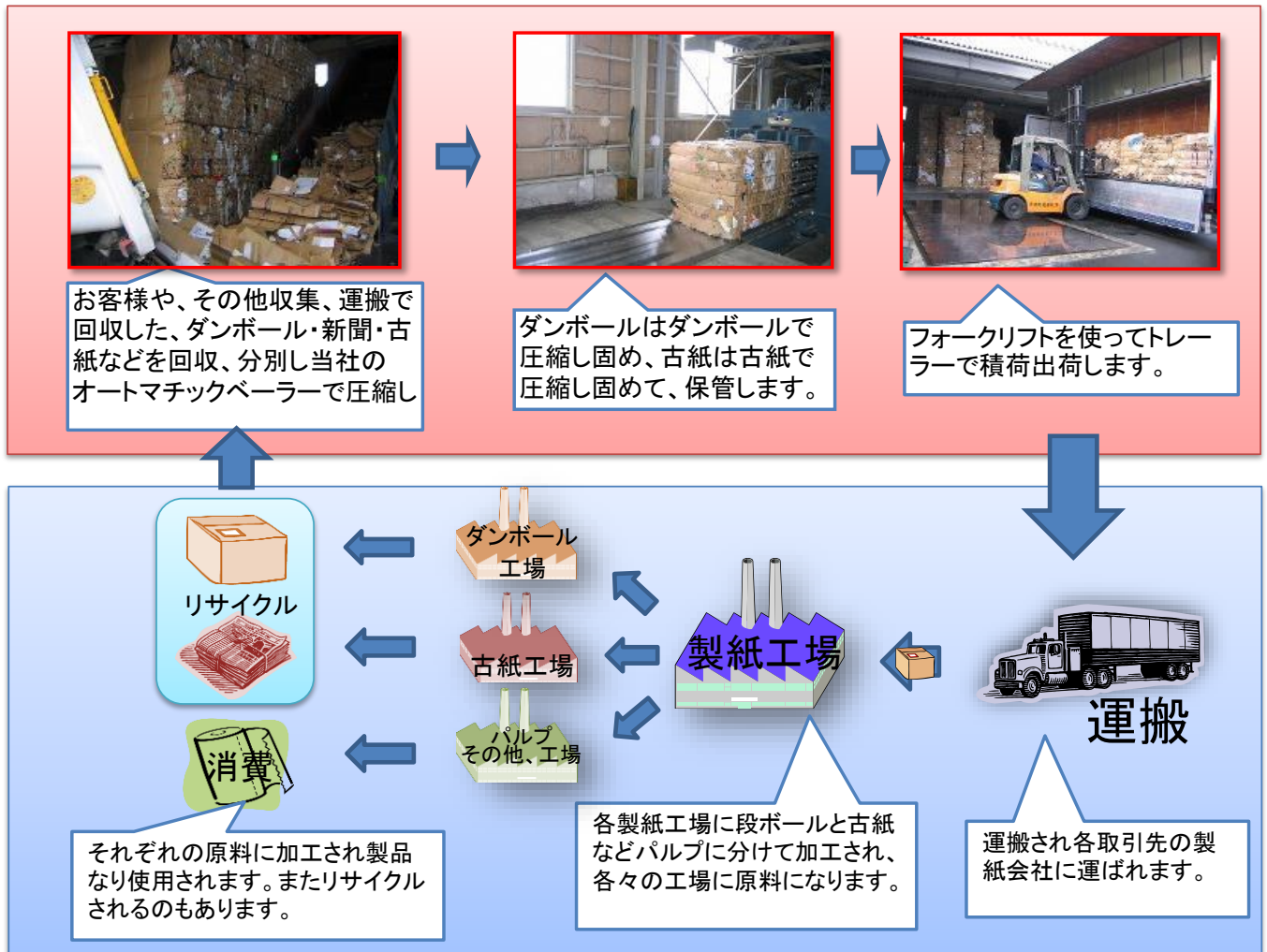


見前小学校、永井小学校へ
日経写真ニュース提供。

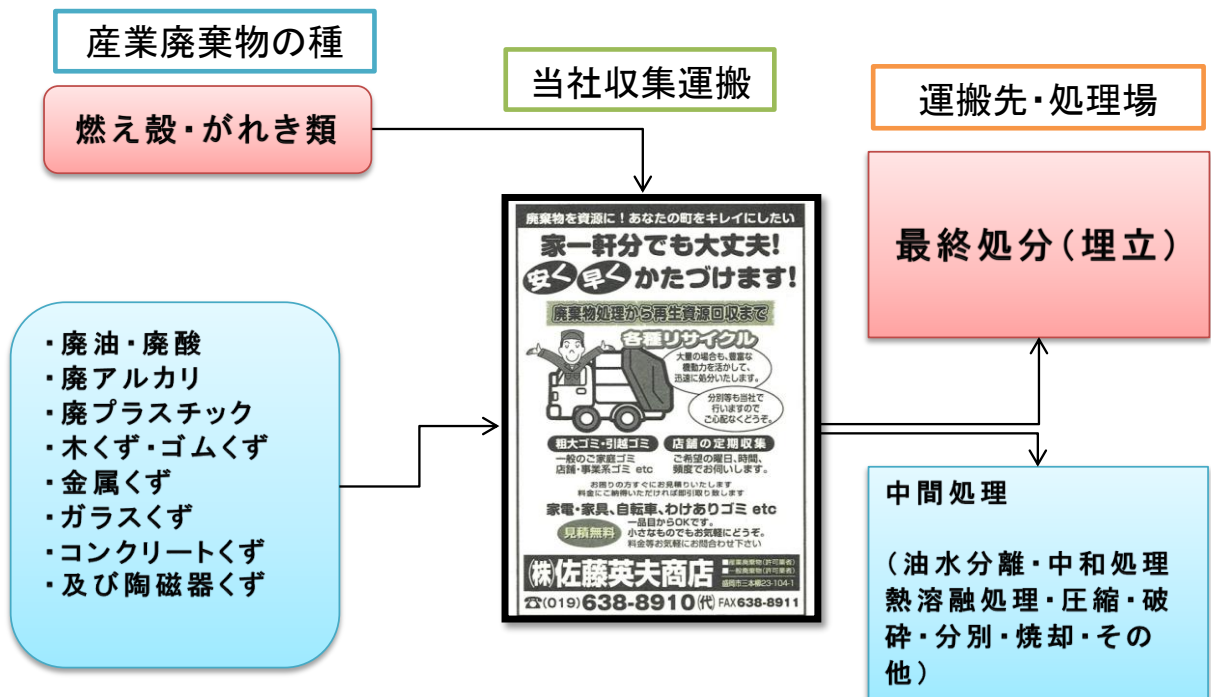


古紙などの回収BOXをお客様の店舗などにおかせて頂き月に二回、無償で店舗ごとに記録を残し回収し、リサイクルに貢献しています。

9.事業活動内容



各産業廃棄物の発生から処分までの流れを記載したフロー図



主要設備



塵芥車

2t 塵芥車	4.3m ³	1台
3t 塵芥車	7.4m ³ 、7.2m ³ 、7.2m ³ 、7.2m ³	6m ³ 5台
4t 塵芥車	8.6m ³ 、10m ³	2台



トラック

2t トラック	総重量 2000kg	7台
3t トラック	総重量 3000kg	1台
4t トラック	総重量 2400kg	2台



その他主要設備

フォークリフト	2台
脱着式 コンテナ	6台
高圧縮ベラー	1台

事業の規模、処理実績

(令和6年7月1日～令和7年6月30日まで)

処理方法等	廃棄物種類	処理量(kg)
収集運搬	一般廃棄物	1,437,400
	廃プラスチック	109,103
	ガラス、陶器くず	5,601
	がれき	2,100
	木屑	5,480
	汚泥	10,500
	金属くず	23,038
	廃アルカリ	0
再生資源	段ボール	6,177,416
	新聞	726,150
	牛乳パック	10,280
	上質	117,620
	雑誌	136,200
	シュレッダー	26,360
	ペットボトル	23,686
	鉄、非鉄	62,377

その他(1/2)

許可内容

許可名/許可番号	許可	年月日	事業計画・事業範囲・(事業区分、廃棄物の種類)
(岩手県) 産業廃棄物 収集運搬業許可証 00301025331	許可	令和6年11月13日～ 令和11年11月12日	取り扱う産業廃棄物（石綿含有産業廃棄物及び水銀使用製品産業廃棄物を含む。また、自動車等破砕物及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。）汚泥。廃油。廃産。廃アルカリ。廃プラスチック。木くず。金属くず。ガラスくず、コンクリートくず。及び陶磁器くず。がれき類
	有効		
一般廃棄物 処理許可 盛岡市指令20廃 第2-9号	許可	令和6年9月1日～ 令和8年8月31日	収集及び運搬(積み替えなし)
	有効		一般廃棄物（し尿を除く。）
一般廃棄物 処理許可証 盛岡市紫波地区環境 施設組合第3号	許可	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	収集及び運搬(積み替え無し)
	有効		事業系一般廃棄物（ごみ）及び特定家庭用機器再商品化法（平成10年法律第97号）第2条第4項の政令で定める一般廃棄物
一般廃棄物収集 運搬業許可証 八幡平市指令市民第 0014号	許可	令和7年8月17日～ 令和9年8月16日	一般廃棄物収集運搬業
	有効		一般廃棄物全般（事業系、粗大ごみ、廃家電を含む）
一般廃棄物処理業 許可書 滝沢七指令 第1520022号	許可	令和7年4月1日～ 令和9年3月31日	収集及び運搬(積み替え無し)
	有効		許可の区域 滝沢市全域
一般廃棄物処理業 許可書 滝沢七指令 第1520037号	許可	令和7年4月1日～ 令和9年3月31日	収集及び運搬(積み替え無し)
	有効		許可の区域 雫石町全域

社員資格取得状況一覧

大型一種免許	6名	古物商	1名
大型特殊免許	1名	エコ検定	1名
けん引免許	2名	車両系建設機械	2名
フォークリフト運転資格者	4名	ガス溶接	1名
玉掛 無制限	5名	アーク溶接	1名
移動式クレーン	5名		